

帝人コードレの人工皮革で軽量ランドセル 「ニトリと提携で新商品を開発」

世界トップレベルの 素材は大田市から

大田市長久町に主力拠点の島根工場を置く帝人コードレ(株)。帝人グループの企業として高機能の人工皮革を製造しています。

帝人コードレ製の人工皮革は、主にスポーツ関連の大手ブランドメーカーに供給されます。供給された人工皮革はサッカーや野球、バスケットなどのシューズやボールの素材として使用されています。



世界トップレベルの選手も履いているスポーツシューズ



帝人から毎年提供されている
全国高校サッカー選手権大会の公式球

これらの製品は、例えばサッカーや野球のシューズは、世界の一流選手が履いており、サッカーボールは公式試合球として使われています。

また、女子高校生の通学靴として定番の「HARUTA」のローファー(革靴)の人工皮革も供給しています。他にも自動車のハンドルカバーや鞆、雑貨など、その用途は幅広く、身近な製品に帝人コードレ製の人工皮革が活躍しています。

ニトリと提携 高機能ランドセル

帝人(株)とニトリは昨年 からランドセル事業でタッグを組んでおり、帝人コードレ製の人工皮革「タフガード」をベースに改良を加えたランドセルを昨シーズンに売り出しました。

「タフガード」をベースにしたランドセル用素材は、擦れや破れに強く、丈夫で軽いランドセルを可能にし、話題を集めました。

今年の新モデルはさらに改良が進められ、耐久性と防水性はそのままに10%の軽量化を実現した「タフガードライト」を本体や肩ひもに採用しています。さらに、汗をかいて蒸れやすい背当て部分には、通気性に優れた人工皮革「エアリー」を使ったほか、A4ファイルも楽に入れられるよう収納力も向上しました。

帝人とニトリは新「機能商品」開発プロジェクトを立ち上げ、それぞれの強みを活かした商品開発を推進していくことにしています。

今回のランドセルの開発は、プロジェクトの第一弾となりました。帝人コードレは次なる商品の共同開発を進めることに意欲的です。



ニトリと共同開発したランドセル「わんぱく組」

更なる プロジェクトを展開

今後も帝人コードレは、天然皮革では出せない高い機能性を付加した人工皮革の開発に日々取り組んでいきます。その一つとして、

需要が高まっている自動車のハンドルカバーなどにも力を入れていくこととしています。

【会社概要】

帝人コードレ(株)島根工場では製造されているのは、見た目や質感が限りなく天然の皮に近く、それでいて天然の皮にはない軽さ・丈夫さ・通気性などの機能を持たせた人工皮革です。同社製の人工皮革は、様々な製品に姿を変えて私達の身近な所で役立つています。



広大な敷地に約150人が働いている帝人コードレ(株)島根工場(大田市長久町)

【問】 大田市役所産業企画課 ☎0854-82-1600 (内線240)